

労働力調査（基本集計）

2023年(令和5年)10月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6771万人。前年同月に比べ16万人の増加。15か月連続の増加
- ・雇員数は6089万人。前年同月に比べ8万人の増加。20か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3611万人。前年同月に比べ3万人の減少。3か月ぶりの減少。
非正規の職員・従業員数は2140万人。前年同月に比べ24万人の増加。2か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.1%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は175万人。前年同月に比べ3万人の減少。2か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が4万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が11万人の増加。
「新たに求職」が6万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4062万人。前年同月に比べ33万人の減少。20か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		10月	9月	8月	7月
15歳以上人口	11015	-22	-18	1	6
労働力人口	6947	14	16	31	24
就業者	6771	16	21	22	17
男	3708	6	5	-11	-1
女	3063	10	16	33	18
自営業主・家族従業者	653	8	-29	-16	-15
雇員	6089	8	54	44	33
役員を除く雇員	5752	22	53	41	37
正規の職員・従業員	3611	-3	44	48	-1
非正規の職員・従業員	2140	24	8	-7	38
農業、林業	191	1	-3	-2	-18
建設業	489	-6	11	6	16
製造業	1053	0	-21	-3	12
情報通信業	285	8	0	6	-11
運輸業、郵便業	337	-4	6	-10	-15
卸売業、小売業	1052	4	5	22	16
金融業、保険業	159	-3	-8	-15	-11
不動産業、物品賃貸業	137	2	-11	-14	-7
学術研究、専門・技術サービス業	254	5	4	1	0
宿泊業、飲食サービス業	408	18	24	16	15
生活関連サービス業、娯楽業	228	1	11	-1	-9
教育、学習支援業	345	-17	-8	-16	1
医療、福祉	906	-4	-7	6	31
サービス業(他に分類されないもの)	473	2	0	1	-8
就業率	61.5	0.3	0.3	0.1	0.1
うち15～64歳	79.1	0.4	0.5	0.4	0.2
男	84.6	0.3	0.3	0.0	0.0
女	73.5	0.5	0.6	0.9	0.5
うち20～69歳	80.7	0.4	0.5	0.5	0.4
完全失業者	175	-3	-5	9	7
非自発的な離職	38	-4	-6	-1	5
うち勤め先や事業の都合	23	-4	-6	-3	-2
自発的な離職（自己都合）	81	11	4	11	0
新たに求職	45	-6	-1	-2	2
非労働力人口	4062	-33	-31	-30	-20

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		10月	9月	8月	7月
完全失業率	2.5	-0.1	-0.1	0.0	0.2
男	2.6	-0.2	-0.1	0.2	-0.1
女	2.5	0.2	-0.1	-0.2	0.5

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

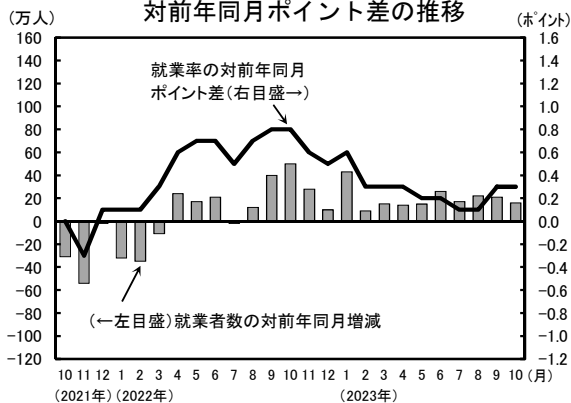
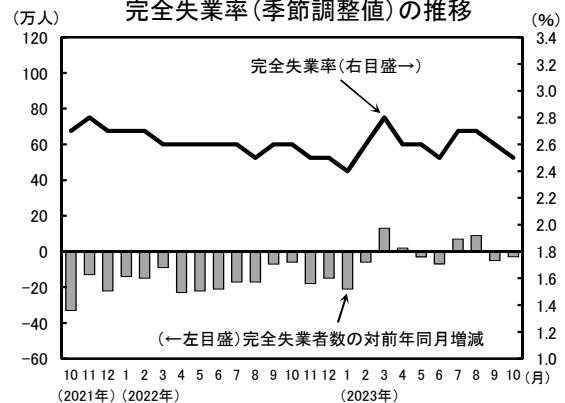


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6771万人。前年同月に比べ16万人(0.2%)の増加。15か月連続の増加。
男性は3708万人。6万人の増加。
女性は3063万人。10万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

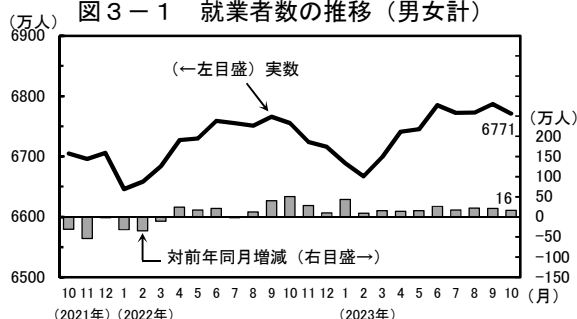
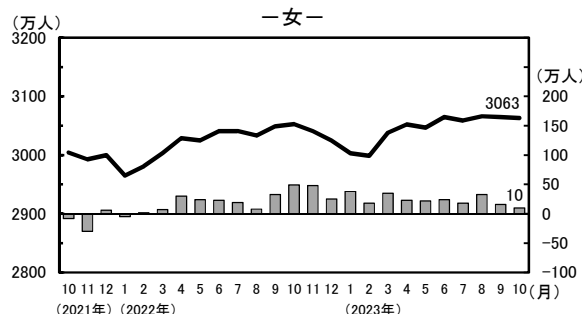
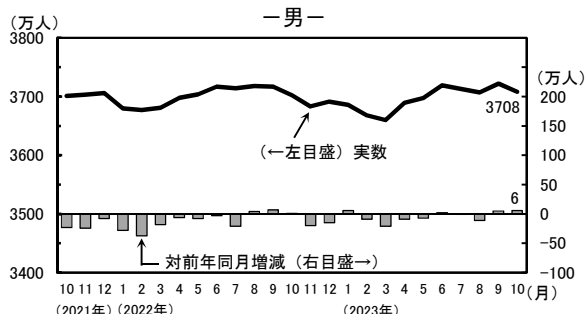


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は653万人。前年同月に比べ8万人(1.2%)の増加
- ・雇用者数は6089万人。前年同月に比べ8万人(0.1%)の増加。20か月連続の増加。
男性は3289万人。6万人の増加。
女性は2801万人。4万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2023年10月	
	実数	対前年同月増減
就業者	6771	16
自営業主・家族従業者	653	8
雇用者	6089	8
男	3289	6
女	2801	4

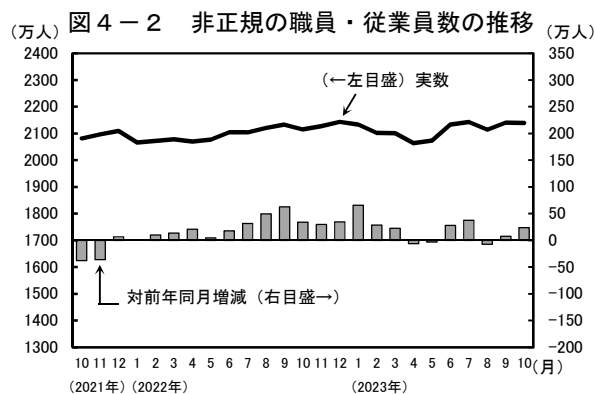
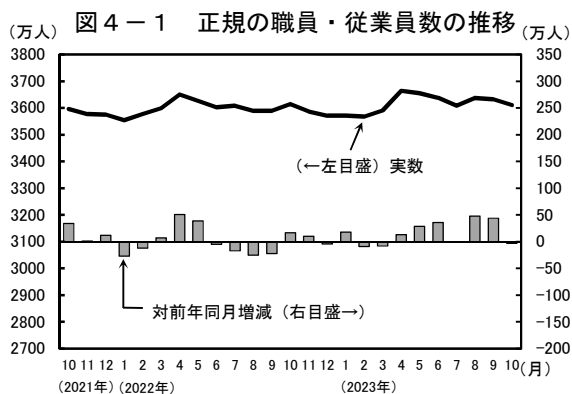
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3611万人。前年同月に比べ3万人(0.1%)の減少。3か月ぶりの減少
- ・非正規の職員・従業員数は2140万人。前年同月に比べ24万人(1.1%)の増加。2か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.2%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2023年10月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5752	22	-	3035	18	-	2717	4	-
正規の職員・従業員	3611	-3	62.8	2335	-18	76.9	1276	15	47.0
非正規の職員・従業員	2140	24	37.2	700	36	23.1	1441	-11	53.0
パート	1018	-11	17.7	127	4	4.2	891	-14	32.8
アルバイト	482	31	8.4	241	20	7.9	241	11	8.9
労働者派遣事業所の派遣社員	159	14	2.8	61	8	2.0	98	6	3.6
契約社員	282	-6	4.9	153	4	5.0	130	-9	4.8
嘱託	113	-4	2.0	75	-1	2.5	39	-2	1.4
その他	85	0	1.5	44	2	1.4	41	-2	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



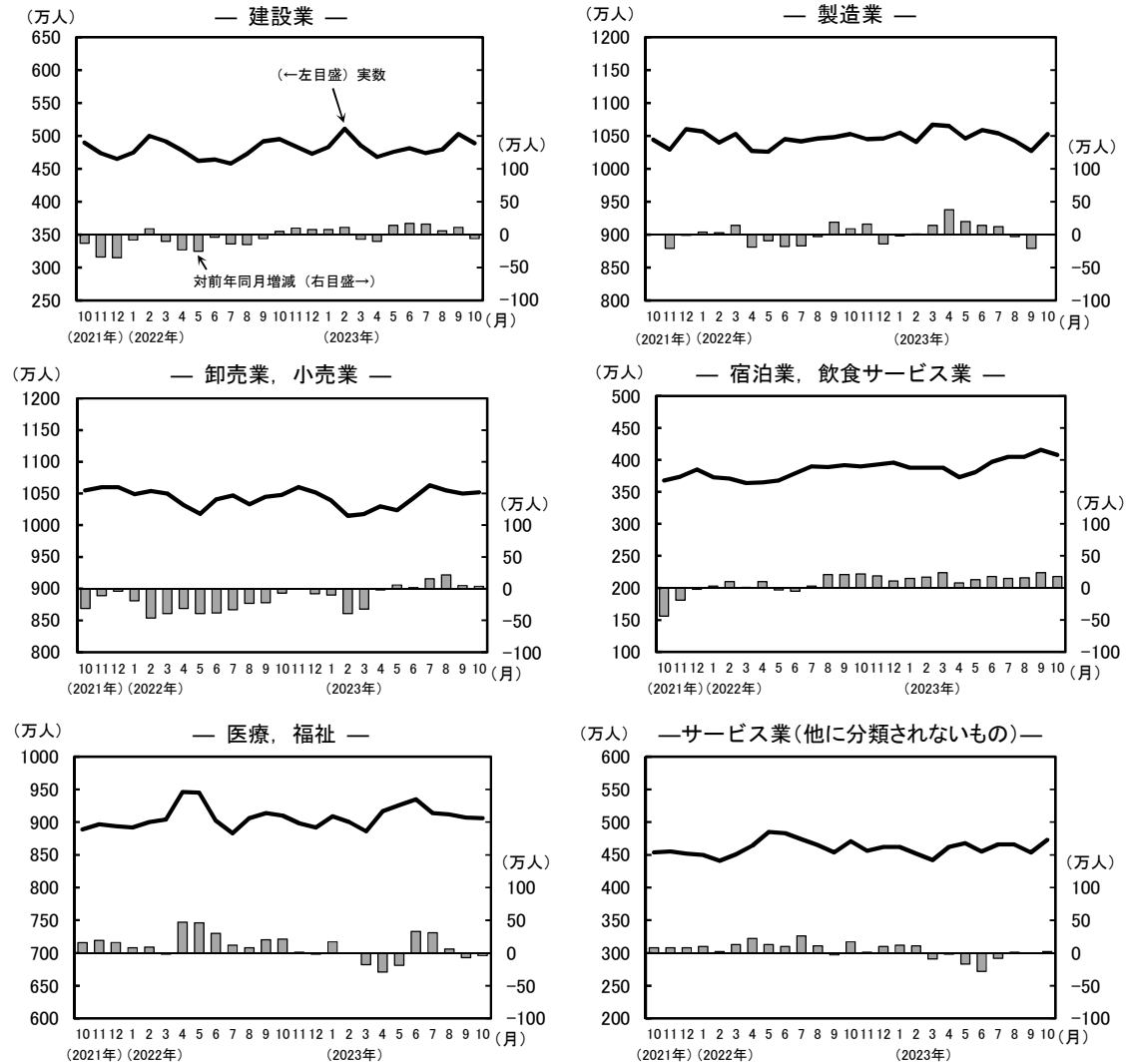
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2023年10月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	191	6580	489	1053	285	337	1052	159	137	254	408	228	345	906	473
対前年同月 増減	1	15	-6	0	8	-4	4	-3	2	5	18	1	-17	-4	2
対前年同月 増減率(%)	0.5	0.2	-1.2	0.0	2.9	-1.2	0.4	-1.9	1.5	2.0	4.6	0.4	-4.7	-0.4	0.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は79.1%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇。
男性は84.6%。0.3ポイントの上昇。女性は73.5%。0.5ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は80.7%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

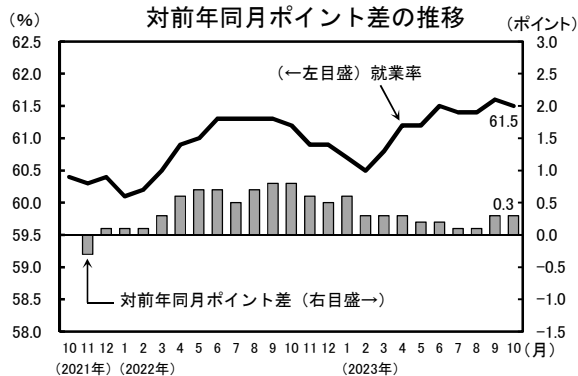
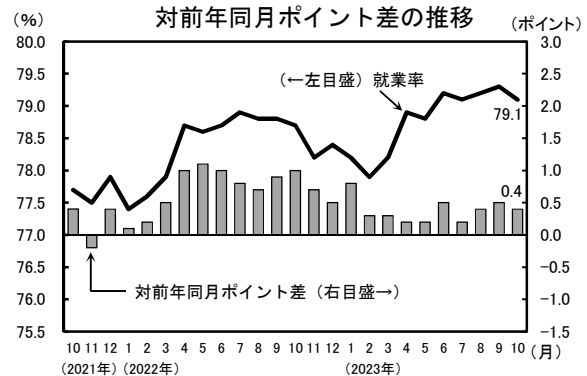


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は175万人。前年同月に比べ3万人(1.7%)の減少。2か月連続の減少
- 男性は98万人。前年同月に比べ10万人の減少。女性は77万人。前年同月に比べ7万人の増加

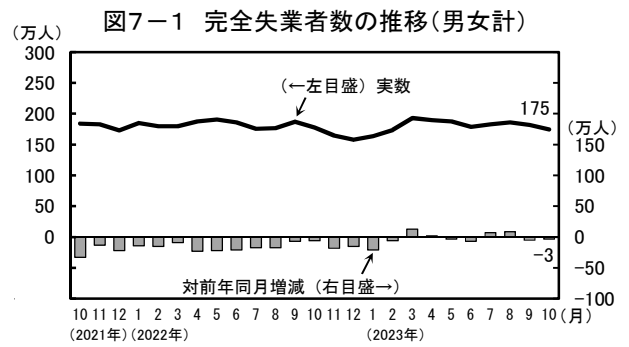
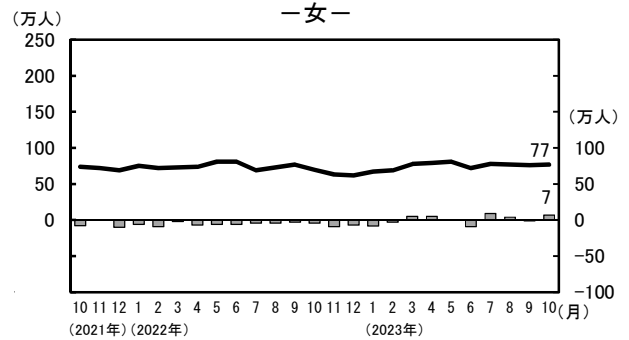
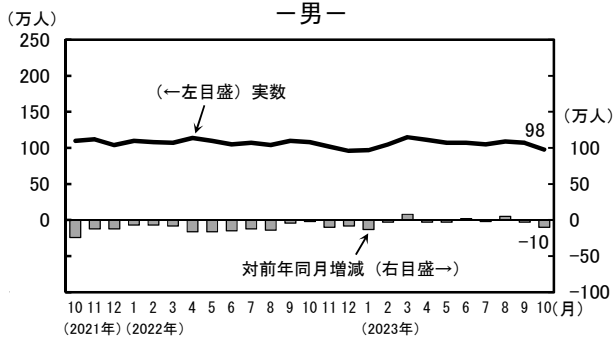


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



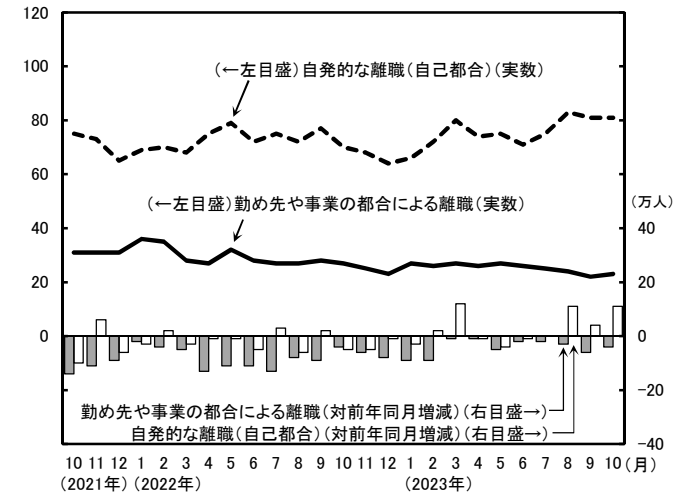
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は23万人と、前年同月に比べ4万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は81万人と、前年同月に比べ11万人の増加、「新たに求職」は45万人と、前年同月に比べ6万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2023年10月	男女計	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	175	-3
仕事をやめたため求職	119	7
非自発的な離職	38	-4
定年又は雇用契約の満了による離職	15	0
勤め先や事業の都合による離職	23	-4
自発的な離職(自己都合)	81	11
新たに求職	45	-6
学卒未就職	6	0
収入を得る必要が生じたから	26	-3
その他	13	-4

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2023年10月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	175	-3	98	-10	77	7
15～24歳	24	-5	13	-2	11	-3
25～34歳	43	4	20	-4	23	8
35～44歳	30	-1	16	-2	14	1
45～54歳	32	-1	17	-3	15	1
55～64歳	31	0	21	2	10	-1
65歳以上	16	1	11	-1	4	1
(再掲)55～59歳	18	2	12	3	6	-1
(再掲)60～64歳	14	-1	9	-1	4	-1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6749万人。前月に比べ7万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6062万人。前月に比べ49万人(0.8%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

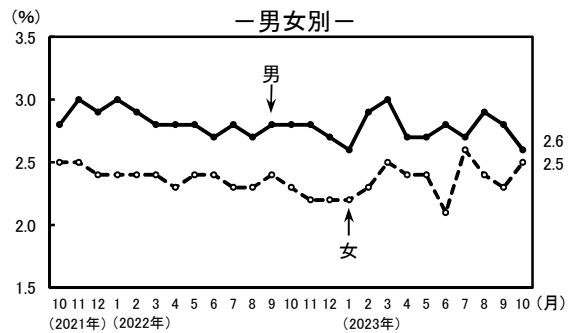
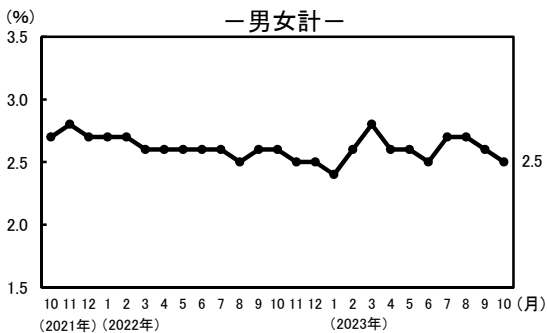
- ・完全失業者数は175万人。前月に比べ2万人(1.1%)の減少
- ・内訳をみると、
「新たに求職」は3万人(6.1%)の減少。
「非自発的な離職」は1万人(2.6%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は1万人(1.3%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.6%と、前月に比べ0.2ポイントの低下
- ・女性は2.5%と、前月に比べ0.2ポイントの上昇

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2023年10月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.5	-0.1	2.6	-0.2	2.5	0.2
15～24歳	3.8	0.1	4.0	0.2	3.6	0.1
25～34歳	3.7	0.0	3.1	-0.8	4.4	0.8
35～44歳	2.4	0.0	2.3	-0.1	2.7	0.5
45～54歳	1.8	-0.1	1.8	-0.1	1.9	0.0
55～64歳	2.3	-0.1	2.9	0.1	1.7	-0.2
65歳以上	1.7	-0.1

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4079万人。前月に比べ4万人(0.1%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		10月	9月	8月	7月
就業者	6749	-7	6	5	-10
男	3703	-6	17	-6	-9
女	3046	-1	-10	9	1
うち雇用者	6062	-49	20	14	-27
男	3284	-21	16	4	-10
女	2780	-25	3	11	-17
完全失業者	175	-2	-8	1	11
男	97	-8	-4	5	-2
女	79	6	-3	-5	15
非自発的な離職	37	-1	-5	-6	5
自発的な離職(自己都合)	77	1	-4	6	3
新たに求職	46	-3	2	-2	4
完全失業率	2.5	-0.1	-0.1	0.0	0.2
男	2.6	-0.2	-0.1	0.2	-0.1
女	2.5	0.2	-0.1	-0.2	0.5
非労働力人口	4079	4	-10	-9	-4
男	1515	12	-19	0	9
女	2563	-7	8	-7	-17

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。